

前線に伴う降雨による防災情報（第3報・終報）

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により、7月3日22時40分から最上川ダム統合管理事務所災害対策支部を設置し対応してきましたが、寒河江ダムへの流入量が減少し、今後まとまった降雨も予想されないことから、7月4日5時00分に災害対策支部（注意体制）を解除しました。

1. 災害対策支部（体制）

災害対策支部（警戒体制）設置	令和6年7月3日	22時40分
災害対策支部（注意体制）移行	令和6年7月4日	3時30分
災害対策支部（注意体制）解除	令和6年7月4日	5時00分

2. 今後の見通し

寒河江ダムの放流は、発電及び河川環境保全のための水量となっています。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 アサノ 浅野 タカオ 隆郎 （内線331）

電話 0237-75-2311（代表）

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 388.38m

ダム流入量： 約 57m³/s

ダム放流量： 約 57m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量：1時間に 0mm (7月4日 4時00分 ~ 7月4日 5時00分)

流入平均累計雨量：降り始めから 49.1mm (7月3日 11時50分 ~ 7月4日 5時00分)

